

「とくしま協働の森づくり事業」 森林CO₂ 吸収量証明書交付式に参加しました。

平成25年7月29日(月) 徳島グランヴィリオホテルにて『平成25年度 森林CO₂吸収量証明書交付式』が開催されました。当社は「とくしま協働の森づくり事業」参画企業として交付式に参加し、飯泉嘉門徳島県知事より「森林CO₂吸収量証明書」を交付いただきました。

「とくしま協働の森づくり事業」とは

徳島県では、平成20年10月「カーボンオフセット」の考え方を盛り込んだ「徳島県地球温暖化対策推進条例」が制定され、企業が事業活動で発生させる二酸化炭素の一部を、県内森林の整備に協力することでオフセットができるようになり、「とくしま協働の森づくり事業」を展開しております。

今回いただいた「森林CO₂吸収量証明書」は、植栽や間伐などの整備が完了した協定森林について、森林CO₂吸収量を審査・認証した企業・団体に交付されます。

当社では、平成23年1月より「地球環境と企業活動の調和」という観点から、その趣旨に賛同し、パートナーとして本事業に参画しております。



交付式にて、企業・団体を代表して挨拶を行った、
当社取締役の石川徳廣

「環境との調和に真摯に取り組む」ために

今回証明していただいた森林CO₂の吸収量は、徳島3工場(徳島貞光工場・徳島三野工場・徳島市場工場)であわせて47.75トン。

当社の企業理念に合致しているこの事業につきましては、当社のコーポレートスローガン「生きる力を応援します」に呼応して「森も生きている」というスローガンを掲げて、今後も継続して取り組みを進めていきます。